

## 学習支援だより ～2017年度 秋号～

一般財団法人 学習能力開発財団 Lead



夏休みも終わり、子どもたちは学校生活に戻っています。Leadの授業では、それに伴い学校生活に関する様々な声が聞かれます。

例えば、「あの子はいつも授業中に騒いで迷惑な奴だ」と先生からも友達からも問題児扱いの子がいて、いつも怒られたり廊下に出されるらしいのですが、本人に聞いてみると「だって先生の話が長すぎてわかりにくいし、つまらないんだよ。」という答えが返ってきます。

また例えば、「うちの担任の先生は何もサポートしてくれない」と不満をもらす親御さんがいるのですが、先生に聞いてみると「1人で30人も見なければいけないだけでいっぱいいっぱいだし、支援したくてもその方法がわからない。学ぶ時間もない。」という苦しい本音が見えてきます。

上の例で言えば、本来その子は、楽しくて意義のある授業であればちゃんと受けたいのでしょし、その先生は、やり方さえわかればちゃんと支援をしたい。でも、それが難しい状況が重なって悪い面が表面化し、そこだけが評価されているのではないのでしょうか。

なぜ今その悪い状態が現れているのか、その行動だけに注目するのではなく、ものごとの背景や理由、これまでの経緯・・・それらを多角的に見ていく必要があるのかもしれない。

夏の疲れが出やすいこの季節。張り切りすぎて子どもも大人も息切れを起こしてしまわないよう、秋の夜長に一息入れながらいきましょう・・・！



## ＜現場の声 ～授業担当教師の報告より～＞

以前は自信がなくて一問一問答えが合っているか聞いてきていたが、最近は自分の力で最後まで取り組む習慣が身についてきた。集中力も上がり自信がついてきたようだ。

(小5)

自分から私立中学校を受けたい！と意思表示し、その学校の過去問を授業に持ってきた。学力面ではかなり厳しいが、本人の意欲を尊重しできる限りのサポートをしていきたい。

(小6)

なかなか家庭学習の時間が取れず定着が難しかったが、一週間の学習計画を話し合いながら具体的に示したところ、少しずつ実行に移してくれるようになった。今後は時間管理が課題。

(中2)

AO入試のための面接練習を行っている。言語表現が苦手な生徒さんだが、盛り込みたいキーワードだけ書き出し練習したところ、だいぶ自然に話せるようになってきた。ベストを尽くせたらいいと思う。

(高3)

### 一般財団法人 学習能力開発財団 Lead

仙台市定禅寺通りにある、特別なニーズに対応する学習支援団体です。一人ひとりの課題とよさを見極めるアセスメントのための授業など、お問い合わせはお気軽にこちらまで・・・

電話：0120-001-296

メール：info@lead.or.jp